学校番号	208

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文 B	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編現代文 B」　（大修館書店）						
副教材等	原色シグマ新国語便覧（文英堂）　常用漢字ダブルクリア三訂版（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章を的確に理解・適切に表現するために漢字の学習に積極的に学ぶこと。
・現代文の教材を使って、自分で考える力をつけること。
・提出物の期限は必ず守り、定期考査は計画を立てて学ぶこと。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し，適切に表現する能力を高めるとともに，ものの見方，感じ方，考え方を深め，進んで読書することによって，国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに，国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして，自分の考えを深め，発展させている。	必要な情報を用い，相手や目的，課題に応じた適切な表現による文章を書き，自分の考えを深め，発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり，目的に応じて幅広く読んだりして，自分の考えを深め，発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め，知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度） ・記述の確認（ノート・プリント・ワークシート）	・行動の観察（学習活動における発言内容や態度） ・記述の確認（ノート・プリント・ワークシート）	・記述の確認（ノート・プリント・ワークシート、レポート・感想文などの作成した文章） ・定期考査	・行動の観察（学習活動における発言内容や態度） ・記述の確認（ノート・プリント・ワークシート） ・定期考査	・行動の観察（学習活動における発言内容や態度） ・記述の確認（ノート・プリント・ワークシート） ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1	随想	小川洋子「きっと叶いますよ」 ○人々がとったさまざまな行動をとおして，人の心のありようについて考える。 ○できごとの様子を捉え，筆者の思いの変化を読み取る。 【言語活動例】 ア　文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	○			○	○	a：それぞれの人物の思い，筆者の思いについて考えようとしている。 d：時間の推移に伴って登場する人物の動きと，それに対する筆者の思いを理解している。 e：主要な常用漢字の読みとその意味について理解する。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査
	小説	井上ひさし「ナイン」 ○社会の変容に伴う人間関係の変化と，時代を超えた信頼や友情について考えを深める。 ○登場人物の関係を捉え，それぞれの言動の背後にある心の動きを読み取る。 【言語活動例】 ア　文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	○		○	○	○	a：小説の中に描かれた人間関係のありかたについて興味をもち，考えを深めようとする。 c：物語の進行を通してこの小説の面白さを読み取り、それを人に発信する方法を理解して紹介文を書いている。 d：登場人物たちの人間関係と，そこから生まれるそれぞれの思いについて理解する。 e：小説の構成について理解する。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査
	小説	ざしきわらし「吉本ばなな」 ○主人公の，変化する思いを読み味わう。 ○小説の展開を捉えるとともに，優れた表現・文体の効果を明らかにする。 【言語活動例】 ア　文学的な文章を読んで，主人公の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	○		○	○	○	a：主人公況に，もし自分がだったとしたらどういうことを考えるか，さまざまに想像しようとしている。 d：主人公の思いの変化を私のそれと比較して捉え，結末に関して自分なりの意見をもって述べることができている。 e：小説の構成について理解する。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査

2	詩	島崎藤村「小諸なる古城のほとり」 ○千曲川や，佐久平の様子を想像しながら読み，この詩のおもしろさを味わう。 【言語活動例】 ア　文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	○			○	○	a：詩の修辞や言葉遣いのおもしろさに興味をもち，内容を理解しようする。 d：自由な形式の文語表現による，想像力が描き出すのびやかな世界のおもしろさを捉える。 e：体言止めの修辞表現について理解する。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査
	評論	佐藤雅彦「情報の力関係」 ○情報化社会において「情報訴求力」及び「めディア」について考える。 ○具体例を整理し，論の展開にしたがって，「情報の力関係」に関する筆者の考えを理解する。 【言語活動例】 イ　論理的な文章を読んで，書き手の考えやその展開のしかたなどについて意見を書くこと。	○			○	○	a：文章の題名がどういうことを象徴しているのかを捉えようとする。 d：具体例と，そこから導き出される論理がどのようなものであるのかを理解し，説明できる。 e：「そう見させている」など、使役を表す表現について理解する。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査
	随想	さくらもんもこ「ももこのいきもの図鑑」 ○音読して会話文を味わい，作品に描かれた「アリ」を豊かに想像する。 【言語活動例】 ア　文学的な文章を読んで，いきものの動きやその原因・理由などについて話し合うこと。	○			○	○	a：「アリ」をテーマとした短文に見られるおもしろさを知ろうとする。 d：文章の表現上の工夫と，それによって描かれている行動及びその原因・理由を捉える。 e：「（研究の）発表」の持つ意味を理解する。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査

	評論	山極寿一「ゴリラの思いやり」 ○人間とは何か，ゴリラと比較することで見いだせる，人間の特徴を考える。 ○筆者の問題意識，具体例，考察という論理の展開を読み取る。 【言語活動例】 イ 論理的な文章を読んで，書き手の考えやその展開のしかたなどについて意見を書くこと。	○			○	○	a: 対比されている二つのものの共通点や違いについて理解しようとする。 d: 対比されている記述内容の比較をとおし，筆者の主張の中心とはどのようなものか，その論理を捉える。 e: 常用漢字によって表される対義語・類義語の意味を捉える。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査
	評論	藤原智美「『検索』時代における読書」 ○「検索」の例を手がかりに，自己と他者との関わりについて考えを深める。 ○身の回りにある例を想起しながら，抽象的な用語の意味を捉え，筆者の論旨を明らかにする。 【言語活動例】 エ 文章を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し，様々な資料を調べ，その成果をまとめて発表したり報告書や論文集などに編集したりすること。	○	○		○	○	a: 「インターネット検索の現状」を理解し，これからのあるべき姿について考えようとしている。 b:与えられたテーマに対して自分の考えを積極的に発信している。 d: 「現代における読書」の普遍性を，文章から二点あげることができる。 e: 慣用的表現を理解している。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査
3	小説	中島敦「山月記」 ○「李徴」の心情・思考を読み取り，人間の心や孤独，通じ合うことなどについて考えを深める。 ○場面や時間の推移に注意して構成や展開を把握し，人物の行動や心情を読み取る。 【言語活動例】 ア 文学的な文章を読んで，人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	○	○			○	a: 数少ない中島敦の文章について知り，この作品に関心をもち，内容を知ろうとする。 b:登場人物の会話や行動から、二人の心理を的確にとらえて、それを正確に発信している。 d: 登場人物それぞれの行為や心情に対する理解を深め，小説の主題について，適切な，自分なりの見解を形成する。 e: 主要な熟語や同音異義語の意味を理解する。	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や発言内容・態度） ・記述の確認 ・定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力

c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。